



11月 園だより

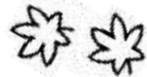
あやめ原こども園
令和5年 11月

秋も深まり、朝夕は冷え込む季節になりました。日ごとに日暮れも早くなり、秋から冬に移り変わることを感じさせます。それでも日中は暖かく、秋晴れの中、園庭で元気いっぱい遊んでいる子ども達です。季節の変わり目は子ども達や大人も風邪をひきやすくなりますので、みなで予防をしながら、元気に乗り切っていきましょう。

保育目標

- ★季節の変化や活動量に応じた環境に留意し、快適に過ごせるようにする。
- ★身近な人々や自然に親しみ、遊びを深める。

☆お願い・お知らせ☆



●お迎えの連絡について

18:30を過ぎる時は、連絡をください。

慌てて、運転すると危険です、連絡をしてから気をつけてお迎えに来てくださいね。

●21日(火)は、お弁当の日です。4・5歳児は観劇に行きます。

詳しくは後日、別紙にてお知らせします。

○お遊戯会に向けて

12月2日(土)はお遊戯会です。楽しみですね。

●13日(月)は、発表会のリハーサル

●28日(火)は、ビデオリハーサル

●29日(水)は、くじびき(場所取り順番)

※詳しくは別紙にてお知らせします。

●来年度の入所継続申請の書類提出について

- ・日付は提出日の日付です。
- ・就労証明書・申請書を揃えて提出してください。

※17日までに提出をお願いします

よろしく申し上げます。



日	曜	行事予定
1	水	
2	木	体操教室
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	誕生会
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	お遊戯会リハーサル
14	火	英語教室
15	水	
16	木	
17	金	東小交流会(5才児)
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	観劇(4,5歳児) お弁当の日
22	水	英語・勤労慰問
23	木	勤労感謝の日
24	金	ピカピカデー
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	英語教室 ビデオリハーサル
29	水	防災訓練 お遊戯会くじびき
30	木	お便り配布



～ 0歳児から5歳児

行動の意味とその対応 ～



子どもも大人も、自分の思いどおりにならない事態(問題)にぶつかると心が揺れ動き混乱状態になります。これを葛藤と呼んでいます。大事なことは、子どもたちの葛藤を奪い取るのではなく、困っているときこそ、自分を支えてくれる人がいると感じ、その人を心の支えに乗り越えられるようになることではないでしょうか。そのためにも各年齢の育ちや発達の特徴を把握して、行動の意味を理解することが大切です。

《0歳児 人間の基礎が育つ》

長い人生の中で、もっとも基本となる力を獲得する時期です。身体能力(運動能力、言葉、食べる力)の発達もさることながら、心も大きく育ちます。赤ちゃんとの**共鳴関係(響き合う関係)**が大事で、赤ちゃんの要求や思いを受け止めてくれる人との相互作用によって子どもは育っていきます。大人が子どもの育ちに感動し、子どもと一緒に喜びを共有することで信頼関係が形成されコミュニケーションの楽しさが育っていきます。



《1歳児 人間としての第一歩を踏み出す》

人に頼らず、主体的に動き出すことが自我の育ちへつながっていきます。自由に探索や行動ができることで、探索心や好奇心も育ちます。子どもの思いやつもりは表現や行動に表れるので、**行動をよく観察することが大切です。**また基本的な生活習慣の基礎ができていく時期でもあります。大人に丁寧によってもらうことで、自分のできることは自分でやろう、という気持ちも育っていきます。

《2歳児 頑固なまでに自己主張するようになる》

発達の特徴は、大きく3つ考えられます。1つ目は「**強情&駄々こね**」。何でも「イヤ!自分で」と反発します。子どもが安心して自己主張できると思える環境をつくるのが大切です。2つ目が「**独占欲**」。ものの奪い合いやけんかも増えます。3つ目が「**言葉より行動が先行してしまう**」ところ。自分の要求をまだ言葉で伝えられないので、その行動の意味をわかっていくことが重要です。

《3歳児 何でも一番!自信家》

言葉も運動能力もめざましく発達します。話せる単語が増え、言葉で自分の思っていることや考えをいえるようになります。人とつながることの喜びも実感でき、大人が相手なら対話ができるようになり社会性の育ちに大事な力がついていきます。対話をどう育てるかが重要です。運動能力が高まり、バランス感覚が著しく育ちます。



《4歳児 自分を振り返りはじめる》

葛藤と向き合いながら乗り越える力をつけていきます。自分のできないこと、苦手なことを自覚するようになります。自分中心の世界から、少しずつ友達への気持ちもくむことができるようになり、友達とのやりとりを楽しんだり、イメージを伝え合うことができるようになります。目当てをもつようになり、それがうまくできないときは葛藤が内面化し、自分の中だけでイライラすることが多くなります。まずは**大人が共感し、支えてあげることが大切。**自分を支えてくれる人がいることを支えに、気持ちが安定し葛藤を乗り越えていきます。

《5歳児 我慢する力が育つ》

感情が安定し、我慢する力が少しずつ育っていきます。いろいろな状況を考えて、人をとらえられるようになります。また、相手の立場になって物事を考えられるようになります。自分で判断できるようになり自分の意見を優先することもあります。生活習慣もしっかり自立し、大人を頼らなくなります。嫌なことでも納得すればやるようになります。マイナスをプラスに変える力がついてきます。

子ども達の行為をどう読み取り支えていくかの答えは決してひとつではありません。こども達の育ちの理解者として支えていけたらいいですね。